

大津の京阪電車を愛する会 会則

(名称)

第1条 本会は、大津の京阪電車を愛する会（以下「本会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は、市民が主体となって貴重な公共交通機関としての京阪大津線（石山坂本線及び京津線）の利用促進を図ることにより、京阪大津線の維持・活性化を実現し、もって高齢者等の社会活動手段の確保、総合的な交通渋滞対策、地球温暖化防止を含めた環境保全、公共交通を活かしたまちづくり等を推進することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行うものとする。

- (1) 京阪大津線の利用促進を図る事業
- (2) 京阪大津線を有効に活用するための情報提供
- (3) その他、前条の目的を達成するために必要な事業

(会員及び会費)

第4条 本会は、前2条の目的及び事業に賛同する個人又は団体、法人等を会員として構成する。

- 2 本会の会員は、1会計年度1口につき2,000円の会費を納めるものとする。
- 3 本会の会員には、会員証及び会費の範囲内における乗車券等を配布する。

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 監事 2名
- (4) 参与 若干名
- (5) 事務局長 1名
- (6) 会計 1名

2 会長、副会長及び監事は、会員のうちから総会において選任する。

また、参与、事務局長及び会計は、会員のうちから会長の指名により選任する。

- 3 役員任期は、2年とする。
- 4 役員が欠けた場合の補欠の役員については、第2項の規定にかかわらず、会員のうちから役員会において選任する。
- 5 前項の規定により就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 役員は無報酬とする。

(役員職務)

第6条 会長は、会務を総理し、本会を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、副会長がその職務を代理する。
- 3 監事は、本会の会計を監査する。

- 4 参与は、会長及び副会長を補佐し、本会の円滑な運営に協力する。
- 5 事務局長は、会長及び副会長の監督のもとに、本会の事務を管理する。
- 6 会計は、事務局長の監督のもとに、本会の会計を管理する。

(顧問)

第7条 本会の事業について助言や指導を頂くため、本会に顧問若干名を推戴することができるものとする。

- 2 前項の顧問は、大津市長、大津市議会議長および役員会において承認された者をもって充てる。

(総会)

第8条 本会は、毎年1回定例総会および必要に応じて臨時総会を開催し、次の事項について審議する。

- (1) 事業報告・決算
- (2) 事業計画・予算
- (3) 役員の選任
- (4) 会則の変更
- (5) その他必要事項

- 2 総会の議長は、会長があたる。

- 3 あらかじめ委任状をもって意志を表示した会員は、総会に出席したものとみなす。

(役員会)

第9条 本会の運営について必要な事項は、役員会において定める。

- 2 役員会は、必要に応じて会長が招集する。
- 3 役員会の議長は、会長があたる。
- 4 役員会は、役員総数の過半数の出席がなければ、開催することができない。

(会計)

第10条 本会の運営経費は、会費、助成金その他の収入をもって充てる。

- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局の所在地)

第11条 本会の事務局は、大津市石山寺三丁目27番11号に置く

(会則の変更)

第12条 この会則は、総会において出席者の3分の2以上の決議をもって変更できるものとする。

付 則

- 1 この会則は、平成17年11月16日から施行する。
- 2 本会の最初の会計年度は、この規約の施行の日から平成18年12月31日までとする。
- 3 第4条第2項の会費については、平成18年2月1日から徴収を開始するものとする。

付 則

- 1 改正後の会則は、平成19年3月22日から施行する。

付 則

- 1 改正後の会則は、平成20年2月17日から施行する。
- 2 改正後の会則第10条第2項の規定にかかわらず、改正後の最初の会計年度は平成20年1月1日から平成21年3月31日までとする。

付 則

- 1 改正後の会則は、平成26年5月26日から施行する。

付 則

- 1 改正後の会則は、平成29年5月27日から施行する。